



長野県飯山北・飯山高等学校
飯・北ジャーナル

Ii Kita Journal

第123号 平成27年12月24日発行



ご意見・お問い合わせはこちらへ
〒389-2253 長野県飯山市大字飯山2610番地
TEL 0269(62)4175 FAX 0269(81)1072
URL <http://www.nagano-c.ed.jp/iikita/>
E-mail iikita@nagano-c.ed.jp

SSHフェスティバル「わくわくサイエンス教室」(Ⅱ)



11月28日(土)、1・2年の探究科生と自然科学部が中心となり、近隣の小・中学生を対象に「わくわくサイエンス教室」を開催しました。地学教室、物理教室、生物教室、化学教室を使用し、色が変わる焼きそばなど様々な科学実験が行われました。また、探究科課題研究についてポスター発表形式での展示も行われ、来校して頂いた方に、本校のSSH事業について知っていただく機会となりました。地元小学生の自由研究展も行いました。

普通科の2年生の選択講座「伝統芸術」で作成した作品の展示もありました。木彫、蒔絵、彫金、和紙スタンドなど、味わい深い作品が並びました。

Welcome to Iiyama from Vietnam

12月4日(金)、ベトナムの高校生21名が、日本語コミュニケーションと日本文化について学ぶ目的で来校しました！本校では、1学年探究科がホストとしてお迎えしました。歓迎セレモニーは、生徒会執行部3役が中心となって運営し、生徒会長とベトナムの高校生の代表がそれぞれ挨拶をしたりお互いに贈答品を交換したりしました。他にも弦楽器部による歓迎の演奏と本校の紹介をスライドで行いました。その後、1学年探究科それぞれのクラスに入り、4組は家庭科と英語の授業・5組は書道と英語の授業を共同で行いました。生徒たちは互いに英語でコミュニケーションをとり、親睦を深めていました。



書道では色紙の制作

家庭では笹寿司作り

SSH「探究基礎」分野別基礎ゼミ

12月3日(木)、1学年を対象に講演会が行われました。「未来を切り拓く高い志」と「課題発見力」を高めるための基礎学習として専門性の高い3人の先生方に来校して頂きました。1学年は3つの中から希望する講演会を選択しました。講演会の演目は以下の通りです。

- *信州大学工学部ナノカーボン研究所 橋本住男先生「薄膜太陽電池と環境負荷軽減策」
- *信州大学農学部 福田正樹先生「キノコの科学」
- * (株)日本システム技研 中澤祐一先生「地域にある情報データの活用」

講演会後には、探究科の生徒がジグソー法によって、自身の拝聴した講演内容を説明する学習を行いました。



第二回 高校生チューター

12月5日(土)、本年度2回目の高校生チューターを行いました。第1回目は各4中学校で行い、2回目は本校で実施しました。

本校1年生の17名と近隣から参加した23名の中学生が学習を通して交流しました。中学生から高校生にたくさんの質問があり、それに答えることで相互に学習内容や互いの理解を深めました。最後に、学校内を案内したり中学生の質問に答えたりしました。



2年探究科 課題研究中間発表

12月14日(月)の7時限に、2年探究科生による課題研究中間発表が行われました。9月にはポスター発表形式で1回目の中間発表を行い、2回目の今回はスライドを使い口頭発表で行いました。改善点を明らかにして最後の研究の詰めを行っていきます。



スポーツ科学科棟内覧会実施



11月27日(金)にスポーツ科学科棟の内覧会が開催されました。竣工は12学校区21日頃に予定です。内装工事も進み、素晴らしい施設が出来上がりがつつあります。

ピロティーも広く、冬期間は体育の授業やクラブ活動等に有効利用できそうです。(写真 上:アリーナ、下:柔剣道場)

3年生 いよいよ受験正念場

年末年始明けのセンター試験に向けて、3学年は正念場を迎えています。毎日、遅くまで学習室で勉強に励む3年生の姿が多く見られます。年末年始を乗り切り、万全を期して勝負です。

